

報道関係者各位
プレスリリース

2026年2月16日
矢代マリンアクティビティ推進協議会

【福井県小浜市】海洋ゴミをその場で粉砕して製品化。 プラスチックのアップサイクルを体験するスタディツアー 「Local Our Plastic Upcycle (LOPU)」 2026年4月始動

～ 日本海に流れ着く海洋ゴミが「教材」に。企業や大学のSDGs研修の受け入れ予約を開始 ～

矢代マリンアクティビティ推進協議会（所在地：福井県小浜市矢代、代表：佐藤）は、2026年4月より、プラスチックゴミの回収から粉砕、成形（製品化）までを一気通貫で行う「地域完結型プラスチックアップサイクル（福井モデル）」を体験できる実践型プログラムのツアー提供を本格的に開始いたします。

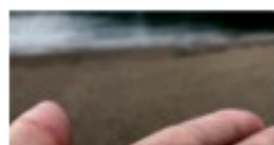
地域完結型プラスチックアップサイクル（福井モデル）の取り組みをより身近に、そして、持続可能なアップサイクルとして浸透させるため、この取り組みを「Local Our Plastic Upcycle（愛称：LOPU ロプ）」と命名いたしました。

「ゴミを拾う」文化だけでなく「ロプする！（アップサイクルする）」という体験を通じ、社会課題解決の新しいスタンダードを目指します。

つきましては、愛称である「LOPU（ロプ）」が、プラスチックのアップサイクルを象徴する合言葉「ロプする！」として社会に浸透し、持続可能な地域づくりのスタンダードとなるよう活動を推進してまいります。

活動の一步目として2026年3月1日より、企業・教育機関向けの先行予約受付を開始いたします。

本プログラムは、樹脂成形・加工のスペシャリストである株式会社ソリッドラボの技術指導のもと、「漂着現場で即時製品化」を実現。最短3時間で、海洋ゴミが資源に変わる瞬間を体験できる国内でも稀有な「現地完結型」のプラスチックアップサイクルツアーです。



■ツアー開発の背景 — 「ゴミ」を「資源」に変えるプロセスを可視化する

福井県小浜市の矢代エリアは、海流と季節風の影響で、特に冬季に大量の海洋ゴミが流れ着く場所です。また、リアス海岸の形状により流れ着いた海洋ゴミが流れ出ていかず、海岸に海洋ゴミが溜まる一方です。

これまでの「海洋ゴミを拾って予算を掛けて捨てる」だけだった活動から一歩進み、地域内で海洋ゴミを粉碎・成形を行う機器を導入したことで、「海洋ゴミがどのようにして新しい製品に生まれ変わるのか」をその場で実演・体験できるようになりました。

■本プログラムで体験できること（所要時間：約3時間～）

通常、海洋ゴミ回収とリサイクル工場は離れた場所にあるため、海洋ゴミがどのように製品化するのかを一挙に見ることができなかったため、リサイクルという言葉での理解しかありませんでした。

しかし本プログラムでは全ての工程を小浜市矢代エリア内で完結しているため、より海洋ゴミのアップサイクルをどこよりもリアルに体験することができます。

■プログラム概要

1【現状を知る】海岸視察・回収（約40分）

実際にどのような海洋ゴミが（漁具、海外製ボトル等）、どれくらい漂着しているのかを自分の目で確認し、分別回収を行います。

2【資源にする】粉碎工場の視察（約30分）

回収した海洋ゴミの中から再生可能なプラスチックを分別し、専用の粉碎機にかけて「チップ（材料）」にする工程を見学・体験します。

3【価値を変える】アップサイクル成形体験（約45分）

粉碎したチップを射出成形機に入れ、オリジナルの「カラビナ」や「コースター」等に成形します。完成品はその場でお持ち帰りいただけます。

4【深く学ぶ】海流と環境の座学（随時）

なぜ日本海に海洋ゴミが集まるのか、世界の海流の仕組みやマイクロプラスチック問題について専門ガイドが解説します。

■技術パートナー「株式会社ソリッドラボ」について

本プログラムの導入にあたり、プラスチック成形・金型設計の専門企業である株式会社ソリッドラボが技術協力を行っています。海洋プラスチックは種類が混在し成形が困難ですが、同社の高度な知見に基づいた機械設計と技術アドバイスにより、初心者でも安全かつ高品質なアップサイクル体験が可能となりました。

■2026年 プログラム開催概要

開始時期：2026年4月～（予定）

場所：福井県小浜市矢代エリア（集合：矢代海岸）

対象：企業のCSR研修、新人研修、教育機関の探究学習、研究課題研修 等

定員：10～20名（団体受け入れ可）

料金：1名あたり 6,500円～（団体見積りは別途対応します）

申込方法：公式サイトまたは下記窓口より受付

■担当者コメント

「テレビや教科書で見ると、実際に漂着ゴミを拾い、そのプラスチックが熱で溶け新しい形になる匂いや熱を感じるのとは、記憶の残り方が全く違います。この小浜矢代という小さな漁村だからこそできる『リアルな環境教育』を、全国の企業や学生皆様に届けていきたいと考えています。」

■報道関係者様向けにアップサイクル体験会を開催

日時：2026年2月25日（水） 14時00分～（受付開始13:30）

場所：福井県小浜市矢代地区

体験内容：矢代海岸にて海洋ゴミ拾いを体験して頂き、矢代区内の施設にてアップサイクルを体験して頂きます。アップサイクルで出来上がった製品はお持ち帰り頂けます。
全体で約30分程度の工程となります。

■本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

矢代マリンアクティビティ推進協議会 佐藤

TEL：090-1314-8291

MAIL：supyashiro-info@yahoo.co.jp

※メディア向けの現地視察・体験取材は随時受け付けております。お気軽にご来

■組織概要

名称	： 矢代マリンアクティビティ推進協議会
代表者	： 佐藤 善一
所在地	： 福井県小浜市矢代地区
設立	： 2019年4月
事業内容	： SUPツアー、SUP・カヤックのレンタル、ビーチクリーン 等

3/3

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

矢代マリンアクティビティ推進協議会

担当：佐藤 善一

TEL：090-1314-8291

MAIL：supyashiro-info@yahoo.co.jp

担当：伊藤 宗城

TEL：090-6729-6697

MAIL：nomichi.itou@gmail.com